

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2004-321780

(P2004-321780A)

(43) 公開日 平成16年11月18日(2004.11.18)

(51) Int. Cl.<sup>7</sup>

A61F 5/37

F I

A61F 5/37

Z

テーマコード(参考)

4C098

審査請求有 請求項の数 2 O L (全 8 頁)

(21) 出願番号 特願2004-33441 (P2004-33441)  
 (22) 出願日 平成16年2月10日 (2004. 2. 10)  
 (31) 優先権主張番号 03380101.0  
 (32) 優先日 平成15年4月28日 (2003. 4. 28)  
 (33) 優先権主張国 欧州特許庁 (EP)

(71) 出願人 504053128  
 エドゥアルド アントニオ ゴメス デ  
 ディエゴ  
 スペイン国, 28013 マドリッド, グ  
 ラン ヴィア 6  
 (74) 代理人 100070150  
 弁理士 伊東 忠彦  
 (74) 代理人 100091214  
 弁理士 大貫 進介  
 (74) 代理人 100107766  
 弁理士 伊東 忠重  
 (72) 発明者 エドゥアルド アントニオ ゴメス デ  
 ディエゴ  
 スペイン国, 28013 マドリッド, グ  
 ラン ヴィア 6

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 男性外部生殖器形成不全を処置するための生殖器外部装具

(57) 【要約】

【課題】 本発明は、男性外部生殖器形成不全を処置するためにデザインされた装具について述べている。

【解決手段】 本発明の装具は、動力システム(5)及び腺防御システム(15)に関連付けられた外部生殖器固定(1; 13)を使用する点で独特である。外部生殖器下部固定(1)及び上部固定(13)のシステムは、外部男性生殖器に牽引力を生じさせる。動力システム(5)は、男性生殖器に組織伸展を生み出す。腺防御システム(15)は創傷の可能性を阻止し、これにより、不快感なくこの装具を長期間使用することを可能としている。この装具の使用者は、一日当たり数時間装着しつつ、数ヶ月装着可能である。このようにして、経時的な組織伸展及び継続的な伸展の可能性は、この外部男性生殖器形成不全の処置に関して基礎となっている。

【選択図】 図1

